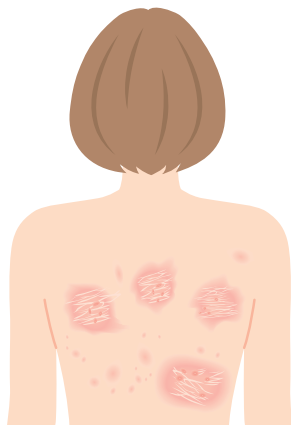


フケのようにはがれ落ちる乾癬がなかなか治りません
いくつかの治療法を組み合わせる治療しましょう
中野皮膚科クリニック
http://www.nakano-derma.com/

「乾癬」は背中やひじ、おしり、太もも、ひざなどの「かゆい部位」によく見られます。



肌が赤くなり、フケのほろほろとはがれ落ちます。ようにはがれ落ちる乾癬（かんせん）。なかなかスツキリとは治りにくい皮膚疾患の一つですが、日本皮膚科学会認定皮膚科専門医、中野皮膚科クリニック院長の松尾光馬先生に、乾癬の治療法について聞きました。

「尋常（じんじょう）性乾癬は肌の赤みとともに皮膚が厚くなり、表面が」

「治療法は？」

「塗り薬としてステロイド外用薬、ヒタミンD3外用薬の2つを用います。紫外線療法も行います。飲み薬としてはヒタミンA誘導体、免疫抑制薬に加えて、免疫にかかわる細胞の酵素の働きと炎症を抑えるPDE4阻害薬、アプレミラストが2016年12月に保険適用になりました。アプレミラストは患部の面積が広い人やそれまでの塗り薬であまり改善しない場合に用いると効果を認めることができます。それでも改善しないと注射による生物学的製剤を用いることもできます。いくつかの治療法を組み合わせたり薬の量をコントロールしながら、皮膚がない状態を目指して治療します」

中野皮膚科クリニック
(マルニビル5階)



問い合わせ
中野皮膚科クリニック
中野区中野2-30-3、マルニビル5階。中野駅南口徒歩2分
☎03-5342-0722

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
9:30 ~ 13:00	○	○	○	○	○	12:00 まで受付
15:00 ~ 18:30	○	○	○	○	○	—

休診日:日曜、祝日

院長:松尾光馬 日本皮膚科学会認定皮膚科専門医、医学博士。東京慈恵会医科大学医学部卒業、同大附属病院皮膚科非常勤講師